

「環境・健康都市函南」を推進します

函南町長 森 延彦

新年おめでとうございます。皆様と平成27年の新春を迎えることができ、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

函南町は、昨年3月までの1年間をかけて町制施行50周年記念事業を行いました。おかげさまで、行政のみならず、各種団体をはじめ町民の皆様から多くの参画を得ることができ、全体で120余の事業において延べ参加人員29万4千人に及ぶ町民の皆様の参加のもと盛大に祝うことができ、深く感謝申し上げます。

また、昨年2月の東駿河湾環状道路の開通を始めとして、4月にはかなみスポーツ公園の開園、10月には環状道路高架下のやすらぎ西公園の開園など、多くの社会基盤が整ってまいりました。これらの社会基盤の整備のみならず、環境・健康都市を目指し、福祉、医療、子育て支援、高齢者対策、食育・食文化の向上、スポーツ振興等のソフト面も充実すべく、しっかりと将来を見据えた着実、実践的なまちづくりを進めてい

ます。

これまでのまちづくりの目標は、成長拡大でしたが、これからは持続性や発展の希望を考慮し、夢と希望と元気のある新生函南の実現を目指して、函南町はこれからもますます発展を続けていきます。

ところで、東駿河湾環状道路の開通により交通の流れが大きく変わり、町内に観光交通はじめ多くの車が流入するようになりました。町ではこの交通を、町内地域資源に誘導し、交流人口を増加させ、町の魅力や地域ブランドをはじめ訪れてくれる方々にもてなしのまちづくりを実践していきたいと考えています。また、道路の整備効果を早期に發揮し、町内地域産業はもとより伊豆全体の活性化を図るため、道の駅・川の駅の整備を進めています。

伊豆へのゲートウェイセンターとして、函南・塚本IC周辺に町内地域資源へ誘導するための情報発信、交通安全や便益施設、あるいは地場産品の販売やPR等の拠点施設、更には

防災拠点とし、平成28年度中の供用を目指して、民間活力を導入したPFI事業として取り組んでいます。

また、静岡県が推進する内陸フロンティアを拓く取り組みにも参画し、周辺農用地を利用し、地場産品を活用した飲食の提供や加工、体験農業等により効率的で収益性の高い農業経営を促す取り組みも並行して推進しようと考えています。現在、行政に必要なことは、将来を見通し、着実に実践策を推進することです。そこで、「環境・健康都市函南」を強力に推進するため、新生函南・魅力・元気創造プロジェクト戦略会議を設立し、安心・安全・防災、人によさしいまちづくり、教育・文化・スポーツ、産業振興・基盤整備の4つのプロデュース会議を設け、町民や関係機関の多くの方々の参画のもと活動しております。

町長に就任以来、町づくりセミナー、町長と語る会、ブロック懇談会、ワークショップなどを通じ、町民の健康維持を図るべく、多くの皆様のご活用いただき、スポーツ公園を

近年、函南町も教育や文化の施設が充実してまいりました。かなみ仏の里美術館、かなみ知恵の和館が開館し、多くの方々に利用していただいているところです。それらに続き昨年は、かなみスポーツ公園の一部供用が開始され、環境・健康都市函南をスローガンとして、町民の皆様のスポーツ・健康面でのレベルアップを目指しているところで、スポーツ公園を

本年も、皆様にとりまして、また、町にとりましても健やかで、大きく飛躍できる年になりますよう心から祈念するとともに、町議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

町の活性化に取り組んでいきます

函南町議会議長 加藤 常夫

平成27年の新春を迎えるにあたり、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。町議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、御嶽山の噴火や広島市の大規模な土砂災害などの自然災害により、多くの尊い命が奪われました。被害にあわれた関係者の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。地球温暖化に伴う気象状況の変化のみならず、東日本大震災以降、日本列島全体での地殻変動が活発な時期に入ったとの見方もあり、予想される

東南海地震等災害の発生が大変危惧されているところです。また、国の政策においては、多くの重要事項の決定がなされ、大きな転換期となったのではないかと思います。景気回復に重点を置くため、消費税増税の先送りを決定し、防衛の面では、集団的自衛権の行使が容認されました。年末には、衆議院議員選挙も行われ、これからの日本の指針を示す意味で大変重要な一年であったと思

います。

わが町函南町では、昨年の東駿河湾環状道路の開通後、圏央道の開通も重なり、北関東エリアからの観光客も増加しているようです。町としても、このチャンスをもとに活性化に繋げていくか、以前より検討を重ねてきており、その事業の一環として、函南・塚本IC近くに道の駅の建設を進めているところです。町議会としまして、この道の駅での地場産業の活性化をきっかけに、町全体がもっと元気になるよう、町当局とともに取り組んでいきたいと考えています。

また、同時に側道が開通したことにより、町内市街地の道路状況にも変化が生じてきています。高架下公園の整備やエレベーターの設置等環境の整備が進んだ反面、道路の形状の変化や交通量の増加により、通学路の変更や交通事故の増加等、その影響が危惧されているところです。今後、社会環境の整備とともに交通安全対策についても、慎重に検討し



民の皆様と数多くの議論を重ね、また貴重な提言をいただき、皆様と共にいろいろな施策を実行してまいりました。本年もより一層成果のある年にしたいと思います。

今年も、皆様にとりまして、また、町にとりましても健やかで、大きく飛躍できる年になりますよう心から祈念するとともに、町議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

今年も、皆様にとりまして、また、町にとりましても健やかで、大きく飛躍できる年になりますよう心から祈念するとともに、町議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

今年も、皆様にとりまして、また、町にとりましても健やかで、大きく飛躍できる年になりますよう心から祈念するとともに、町議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

